

2022年度 委員会事業報告書

担当専務理事 伊藤晴康
事務局 事務局長 田島成剛

1. 委員会開催日 (12回)

1/13	2/10	3/9	4/5	5/7	6/3
7/13	8/25	9/17	10/19	11/15	12/1

2. 事業報告

- | | |
|--------------------------|---|
| (1) 定時総会・臨時総会の担当 | 1月27日・3月25日・8月22日・12月19日 |
| (2) 西尾張6JC合同例会(9月例会)の担当 | 9月25日 |
| (3) 12月例会の担当 | 12月4日 |
| (4) 愛知ブロック名古屋会議の担当 | 2月11日 |
| (5) 西尾張6JCじゃがいもゴルフコンペの担当 | 5月24日 |
| (6) 東海地区東海フォーラムの担当【三重】 | 7月23日 |
| (7) JCI世界会議の担当【香港】 | 11月3日 |
| (8) 新入会員予定者オリエンテーションの担当 | 1月・3月・5月・7月・9月 |
| (9) 公開討論会の担当(あま・津島) | 4月7日・4月11日 |
| (10) 総会の記録管理 | 1月・3月・8月・12月 |
| (11) JCニュースの編集と発行 | 1月・9月・12月 |
| (12) 総会・例会・各種事業の記録保管の担当 | 通年 |
| (13) LOMホームページ運営の担当 | 通年 |
| (14) 委員長副委員長セミナーの設営 | 2021年8月18日 |
| (15) 合同予定者委員会の設営 | 2021年9月5日 |
| (16) 名刺作成の窓口 | 2021年9月 |
| (17) JC会議所名簿等に関する窓口 | 2021年11月 |
| (18) 定款諸規定および会員名簿の作成 | 2021年12月 |
| (19) 誕生日祝い品の選定 | 2021年12月 |
| (20) ネームタグ、スローガンパネルの作成 | 2021年12月 |
| (21) 理事会ネームプレートの発注 | 2021年12月 |
| (22) シニアクラブ総会の担当 | 1月18日 |
| (23) 基本資料の作成 | 1月 |
| (24) 委員会表彰及び100%出席祝い品の選定 | 12月 |
| (25) 卒業生祝い品の選定 | 12月 |
| (26) 西尾張6JC正副理事長会議の担当 | 2021年10月26日・2022年2月15日・4月26日・6月21日・8月23日・10月20日 |
| (27) 新入会員募集の担当 | 通年 |
| (28) 防災に関する担当 | 通年 |
| (29) 理事会議案の作成精査 | 通年 |
| (30) LOMポロシャツの発注 | 通年 |
| (31) 定款諸規定の見直し | 通年 |

(3 2) LOM運営マニュアルの見直し	通年
(3 3) 慶弔の窓口	通年
(3 4) 各諸団体の事業に関する窓口	通年
(3 5) 総会・例会の出席者確認報告	通年
(3 6) 新入会員の拡大	通年
(3 7) 新入会員の育成	通年
(3 8) その他の庶務	通年

3. 委員会メンバー

田島成剛 三浦知将 伊藤翔太

4. 反省点及び申し送り事項

事務局では、年間を通して海部津島青年会議所の運動発信が力強く行えるよう、運営を滞りなく堅実に下支えするために活動してまいりました。

理事会、正副理事長スタッフ会議が行われる事前に、各委員長に上程スケジュールの厳守を促してまいりました。そのなかで、予定者段階から事務局議案の作成が間に合わず、自分自身がスケジュールを守れていないことから、各委員長に対して上程スケジュールを厳守していただくと言えず、資料精査ができないまま、何度も再配信をすることになりましたこと、そして、議事録に関してもセクレタリーの方に、予定者段階から、引き継ぎ、議事録のレクチャーができておらず議事録が進まないといったことがおきてしまいました。セクレタリーの方には、委員会同様に、月に数回集まることをし、レクチャーする時間を設け、議事録の上程スケジュール管理をし、計画を立てることを行えば遅れることはなかったと考えます。各委員長、セクレタリーの方に大変な迷惑をかけてしまったことを反省いたします。事務局運営に関して予定者段階から、上程スケジュールを守る、誤字脱字が無いことを、自分自身が行い、各委員長に姿勢や行動で示し、基本方針に記載があるように、綿密な連携を図り、自分自身ができないことは、事前に事務局メンバーに情報を共有し役割を決めお願いすることで、事務局運営ができたと考えます。

次に、西尾張6 J C 合同例会の担当をさせていただきました。西尾張エリアでともに活動する同志と絆を深めるということで、どのようにすれば西尾張6 青年会議所の次年度体制や方向性を知り、西尾張6 青年会議所が一枚岩となり今後、活動していけるかを考え、学ばせていただきました。一般社団法人江南青年会議所様主管のもと、各LOMのメンバーが設営を行い、力を合わせ開催することができました。その中で反省するべき点は、海部津島青年会議所メンバーの出席率が44%とかなり低い数字となりました。主管としての開催ではないものの、他人ごとではなく、青年会議所のメンバーとして例会参加の出席義務があるということを重ねて認識していただく必要があると考えます。

最後に、12月例会では、日頃から支えてくれる家族や大切な人と笑顔溢れる楽しい時間を一緒に過ごすことで活動に対する理解を深めていただき、メンバーには、卒業されるメンバーの想いを受けとり、今後の活動に対する意欲を高めていただくことを目的とし例会を開催しました。参加されたご家族には、食事をしながら楽しい時間を過ごしていただき、また、日頃関わることのない家族以外のメンバーとも交流していただくことで活動に対してのご理解を深めていただけました。メンバーに対しては卒業生のスピーチにより想いを受け取り活動意欲が高まったと考えます。

5. 委員長所見

事務局は、当たり前前のことを当たり前に行い、海部津島青年会議所の運営を滞りなくすることが事務局の担いです。口で言うのは簡単ではありますが、改めて当たり前前のことを当たり前に行うということの難しさ

を痛感しました。

まずは、その中で各委員会との連携を綿密に図ることができなかつたと考えます。事前に考え、そのことを行動に移す。とにかく前もって前もって行動することの大切さを身に染みて感じました。このようなことが、当たり前のことを当たり前に行うということだと学ばせていただきました。事務局と各委員会とのグループラインを作成し、議案状況などを前もって確認をして連絡を取り合うということ、先輩理事として、各委員長にまず自分が行動で示すことが、議案に対する向き合い方を教えることにつながったのではないかと考えます。自分自身の毎日毎日の積み重ねが足りなかつたと考えております。事務局メンバーを巻き込み事前に役割分担をお願いし協力していただくことを行えば良かったと考えます。

また、西尾張6 J C 合同委員会に出向させていただき、合同例会で行う事業について西尾張5 J C のメンバーと協力し事業内容を考える機会をいただきました。主管という立場ではないものの、積極的に参加をし、意見を出せば西尾張5 J C 出向メンバーとの絆は一層深まったのではないかと考えると、悔いは残りますが今後につながる経験をさせていただきました。なによりも出向させていただいたことを感謝申し上げます。

1 2 月例会では、9 月例会に続き欠席となりました。議案上程者、設営担当にもかかわらず大変迷惑をおかけしましたこと申し訳ございません。事務局メンバーをはじめとする皆様のご協力があり、大変良かった例会だったとの声をいただきました。なんとか乗り越えられたのは、青年会議所にリハーサルの大切さを学ばせていただき、何度もリハーサルに付き合ってください、メンバーの助けがあったからだと考えています。

最後に、事務局メンバーはじめ多くの方々のご協力がありました。たくさんのご迷惑をおかけしました。ひとりでは青年会議所活動をできないと強く感じました。皆様の助けがあり事務局長として終えることができたと思います。本年度の活動にご協力いただき、支えていただいた全ての皆様に感謝を申し上げ、委員長所見とさせていただきます。

6. 収 支 決 算

収入の部				支出の部			
予 算		決 算		予 算		決 算	
事業費	375,878	事業費	223,984	(9)	75,000	(9)	488
				(1 1)	100,000	(1 1)	46,028
				(1 2)	1,606	(1 2)	1,606
				(1 9)	24,000	(1 9)	23,760
				(2 3)	272	(2 3)	272
				(2 4)	50,000	(2 4)	26,830
				(2 5)	125,000	(2 5)	125,000
合 計	375,878	合 計	223,984	合 計	375,878	合 計	223,984